



令和3年10月29日
小田原市立酒匂幼稚園

さくら組

わくわくデイの活動をしている頃から友達とのつながりに変化が見られ、“自分の好きな遊びを楽しむ”姿から“友達と一緒に何かをしたい”という気持ちになってきている子がいます。友達といることは楽しいのですが、思い通りにいかないこともあり時にはいざこざも起こり、「〇〇ちゃんが聞いてくれない!」「△△ちゃんとやりたいのに…」「たいたい!」などなど、子どもたちが困りごとを教師に訴えてくるが増えました。トラブルは起こらない方が良く感じますが、子どもたちにとっては友達とぶつかり合い時に嫌な気持ちを感じることも大切なことです。その経験が、どうしたら人と良好な関係が保てるのかを学ぶ機会になるからです。最近いざこざが増えたのは、これまで以上に友達を意識していることや、かわりが増えていいるからこそであり、日々成長しているのだと感じています。丁寧に対応していきながら、子どもたちにとってプラスの経験になるようにしていきたいと思っています。

トラブルや気持ちをうまく伝えられないことなどが原因で「幼稚園に行きたくない…」「〇〇ちゃんが…」というようなこともあるかもしれませんが、原因を探り子どもと一緒に相談しながら解決策を考えていきたいと思っています。何か気になることがありましたらいつでもお声かけください。

「わくわくデイ」の前も後も大切な時間

先日のわくわくデイには子どもたちへの温かな応援をありがとうございました。家族の方に見守られ、とても素敵な時間になりましたこと感謝いたします。当日までの活動も、そしてその後の活動も子どもたちの成長にとっては大切な経験です。わくわくデイ後にもダンスに張り切って取り組む子や、ぼくりに繰り返し挑戦する子、遊具の片付けを一生懸命する子など一人ひとりの“自分からやろう”とする姿が見られることをうれしく感じています。行事をきっかけに子どもたちのやる気を一層育てていきたいと思っています。



皆で片付けるよ～!!
と意欲的です。

中あてでもたくさん運動しています。



芝種まき

わくわくデイのリレーを北園庭ですることを提案すると、「ふかふかして(転んでも)痛くない」「走りやすい」と子どもたちからの声がありました。その芝もこれまでいろいろな人が世話をしていることで保つことができています。わくわくデイが終わったので、冬芝の種まきを子どもたちに協力してもらいました。世話にかかわることで大切にしようとする気持ちになってくれるとよいなと思います。(少し芽が出ていますね…)



11月のさくらぐみ

- 友達と思いを伝え合いながらいろいろな表現を楽しむ。
- 園内外の自然にふれ、取り入れて遊ぶ。